

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	時事英語
科目基礎情報						
科目番号	0005		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	エコシステム工学専攻		対象学年	専1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	Insights 2020 世界を読むメディア英語入門 2020					
担当教員	森岡 隆					
到達目標						
①英字新聞の記事を、辞書の助けを借りながら、すばやく要点を理解できるようにする。 ②TOEICテストにおいて、日常生活のコミュニケーションでおおよそのニーズを充足するレベルの得点を取得する。 ③現代の日本と世界の政治・経済・科学の動きについて一般的な理解ができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
読む	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
聞く	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
話す	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
読む	学習内容の80%の習熟		学習内容の70%の習熟		学習内容の60%未満の習熟	
学科の到達目標項目との関係						
JABEE D						
教育方法等						
概要	①雑誌や英字新聞の読解を通して、英語読解能力の向上を図りながら、現代の日本と世界の動きを学ぶ。 ②TOEIC関連教科書による演習を通して「聞く」「読む」の実践的英語力の養成に努める。 ③TOEICの団体特別受験（IP）を実施して個々の英語力の把握と向上に役立てる。					
授業の進め方・方法	基本的に英語で行い、受講者は教科書内の設問や教員からの質問にはそのつど英語で答える。ただし文法事項の説明及び英文解釈の際は日本語も用いる。ディスカッションやプレゼンテーションは英語のみで行う。					
注意点	おおむね、3回の授業でChapter2つ分進む予定。小テストを実施しない場合、授業中の回答状況が直接平常点〔授業態度〕に反映されるので十分注意し、また基本的に出席は常であること。なお定期試験は行わず、TOEICの団体特別受験（IP）でそれに代える。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション		時事英語の記事に慣れる。	
		2週	Chapter 2: Brew Sake with Fresh Ideas!		教材の内容の習熟。英文記事を通して日本文化・社会について考える。	
		3週	Chapter 2 & Chapter 4: A Banana with an Edible Peel		教材の内容の習熟。英文記事を通して農業について考える。	
		4週	Chapter 4		教材の内容の習熟。同上。	
		5週	Chapter 6: Monitoring Kid's Phone Use		教材の内容の習熟。英文記事を通して教育や国際文化について考える。	
		6週	Chapter 6 & Chapter 8: Dream of Space Tourism Comes True		教材の内容の習熟。英文記事を通して宇宙について考える。	
		7週	Chapter 8		教材の内容の習熟。同上。	
		8週	Chapter 9: Save the World from Garbage!		教材の内容の習熟。英文記事を通して環境について考える。	
	2ndQ	9週	Chapter 9 & Chapter 12: To Be More Eco-friendly		教材の内容の習熟。英文記事を通してファッションや環境について考える。	
		10週	Chapter 12		教材の内容の習熟。同上。	
		11週	Chapter 15: Stylish Sweden vs. Traditional India		教材の内容の習熟。英文記事を通して国際文化や経済について考える。	
		12週	TOEICの団体特別受験（IP）			
		13週	Chapter 15 & Chapter 16: Silent Speech Recognition App to Help People		教材の内容の習熟。英文記事を通してテクノロジーについて考える。	
		14週	Chapter 16		教材の内容の習熟。同上。	
		15週	Chapter 20: Yet another Step of the Giant		教材の内容の習熟。	
		16週	Chapter 20		教材の内容の習熟。英文記事を通して医療や科学技術について考える。	
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標						
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合						
	試験	授業参加度			合計	
総合評価割合	60	40	0	0	100	
基礎的能力	40	20	0	0	60	
専門的能力	20	20	0	0	40	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	